

イルクーツク大学生との交流（2011年度）

ロシアのイルクーツク大学の学生1名が、日本語や日本文化を学びながら本学の学生と交流しました。6月24日から7月28日までの約4週間の交流は、充実したものだったようです。ご協力いただいた企業の皆様、ホストファミリーの皆様にも大変お世話になりました。

（1）日本語授業（書道研修）

筆の扱いが難しかったようです。『永』という字で、「とめ」や「はらい」を猛特訓！



（2）日本文化授業（剣道体験）

剣道はリズムが大切。

学生さんはダンスをしているからか、コツをつかむのが早かったです。



（3）日本文化授業（茶道体験）

茶道部の学生たちから、畳の部屋でお茶の手ほどきを受けました。



(4) 日本文化研修（華道体験）

学生さんが大好きなバラの花。

でも、棘を取ったり、水切りをしたりと手間がかかります。



(5) 視察研修（お好み焼き作り体験：広島にて）

短期の日本語・日本文化研修のために来学していた蔚山大学校の研修生たちと一緒に広島へ。初めてお好み焼きを作りました。



(6) 研修成果発表会：ポスター展示

研修中に学んだことや、日本人学生によるチューターにインタビューして、ロシアと日本の文化を比較したポスターを作成しました。



(7) 送別会

本学の学生も沢山集まりました。



(8) 閉講式

本田学長より修了書を授与しました。

